



# 決算説明資料

株式会社 藤商事 2026年3月期

2026年5月12日



証券コード 6257

1. 決算ハイライト	P.2
2. 決算概況	P.4
3. パチンコ・パチスロ市場の見通し	P.12
4. 2027年3月期 通期業績計画	P.15
5. 子会社の設立について	P.20

# 1. 決算ハイライト

ヒト味違う発想で、一步先の“オモシロ”さを目指して！

## 販売台数(累計)

パチンコ遊技機 **42,036**台

対前年同期比  $\Delta 32,599$ 台

パチスロ遊技機 **13,054**台

対前年同期比  $\Delta 4,746$ 台

## 売上高

**235億42**百万円

対前年同期比  $\Delta 110$ 億54百万円  
( $\Delta 32.0\%$ )

## 経常利益(損失)

**$\Delta 37$ 億11**百万円

対前年同期比  $\Delta 71$ 億18百万円  
( $-$ %)

## 決算サマリー

- パチンコ遊技機は、新規タイトル5機種を市場投入。  
年間販売台数は、当初計画(58,000台)を下回る、42,036台となる。
- パチスロ遊技機は、新規タイトル2機種を市場投入。  
年間販売台数は、当初計画(28,000台)を下回る、13,054台となる。
- 売上高・経常利益(損失)については、新規タイトルを含む複数機種 of 計画台数未達および、パチスロ遊技機1機種 of 販売延期によるもの。

## 2. 決算概況

ヒト味違う発想で、一步先の“オモシロ”さを目指して！

### パチンコ遊技機



P痛いのは嫌なので  
防御力に極振りしたいと思います。  
(2025年4月導入)



(アクセラレータ) (インデックス)  
e一方通行 とある魔術の禁書目録  
(2025年6月発売)



e女神のカフェテラス  
(2025年7月発売)



e地獄少女7500Ver.  
(2025年11月発売)



e異世界でチート能力を手にした俺は、  
現実世界をも無双する  
～レベルアップは人生を変えた～  
(2026年1月発売)

### パチスロ遊技機



(レールガン)  
スマスロ とある科学の超電磁砲2  
(2025年10月発売)



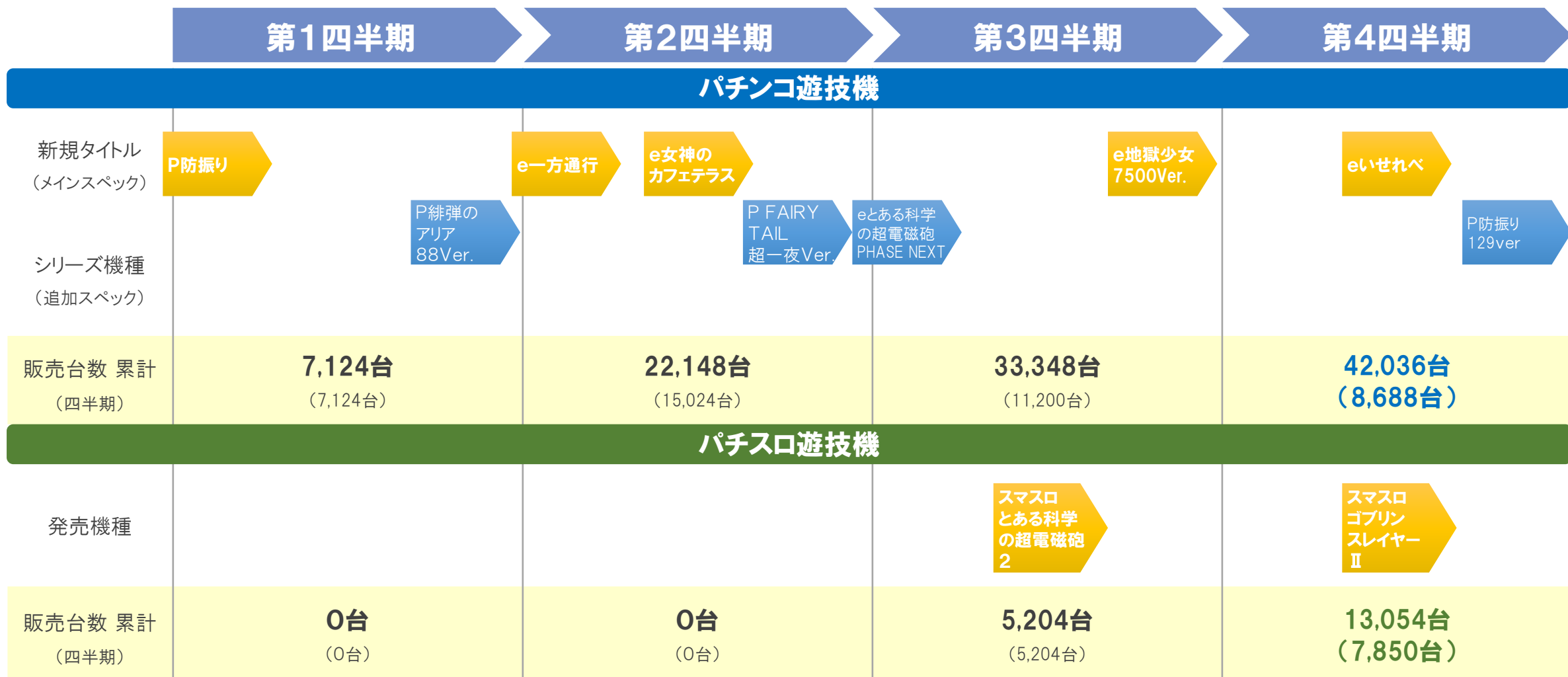
スマスロ ゴブリンスレイヤーⅡ  
(2026年1月発売)

新規タイトルとして  
パチンコ遊技機5タイトルを市場投入(※)  
パチスロ遊技機2タイトルを市場投入

※「eリング 最恐領域」の一部が先行納品にて当期に売上計上

©2020 夕蜜柑・狐印/KADOKAWA/防振り製作委員会  
©2017 鎌池和馬/KADOKAWA アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX III  
©2018 鎌池和馬/冬川基/KADOKAWA/PROJECT-RAILGUN T  
©瀬尾公治/講談社  
©瀨尾公治・講談社/「女神のカフェテラス」製作委員会・MBS  
©地獄少女プロジェクト/宵伽製作委員会  
©美紅・桑島黎音/KADOKAWA/いせれべ製作委員会  
©鍋牛くも・SBクリエイティブ/ゴブリンスレイヤー2製作委員会

# 決算概況② 当期導入機種



# 決算概況③ 損益計算書

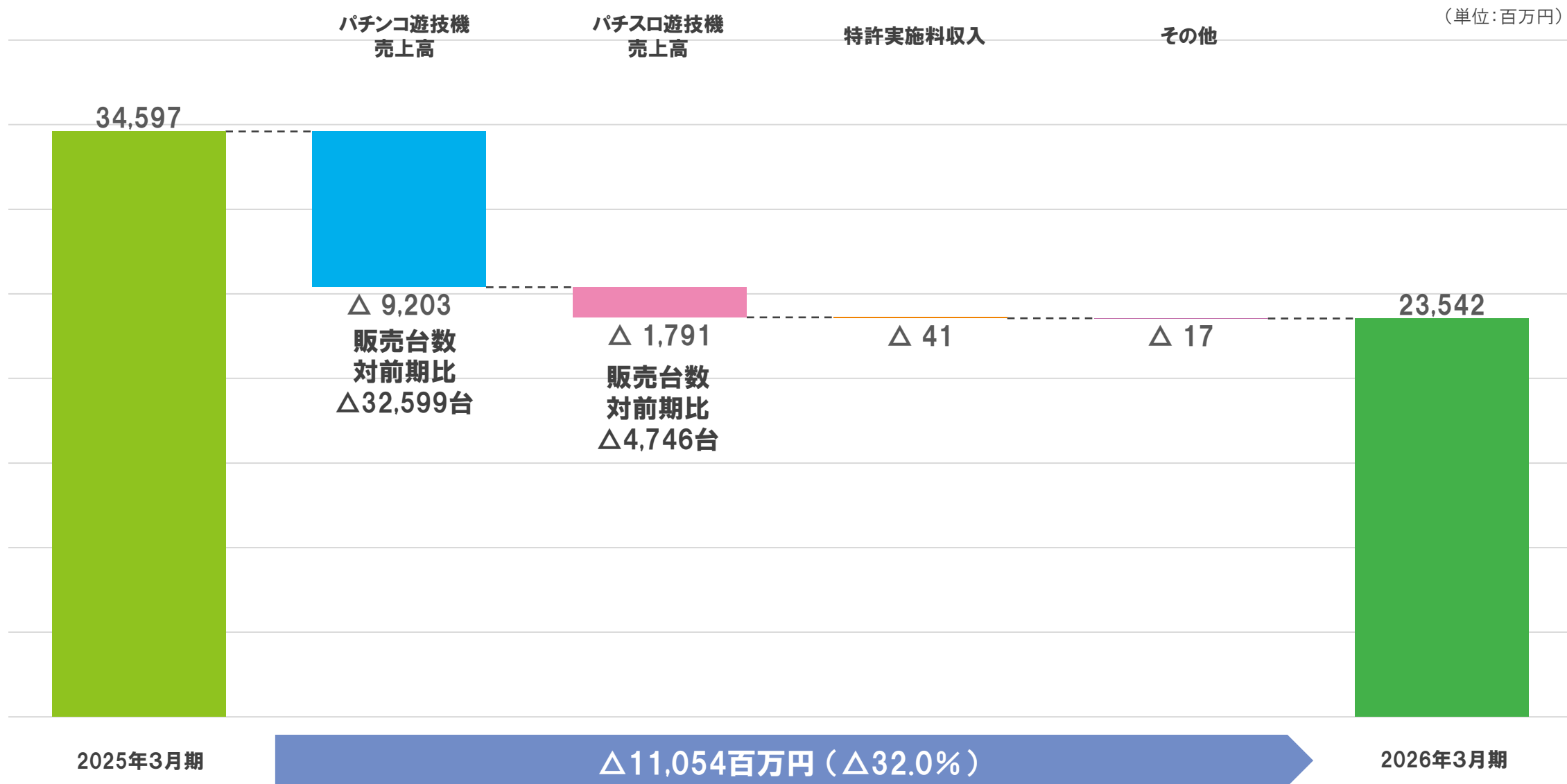
(単位:百万円)

	2025年3月期 (通期実績)		2026年3月期 (通期実績)		対前期実績 増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率差	
販売台数	パチンコ	74,635台	80.7%	42,036台	76.3%	△ 32,599台	△ 4.4pt
	パチスロ	17,800台	19.3%	13,054台	23.7%	△ 4,746台	+ 4.4pt
	合計	92,435台	100.0%	55,090台	100.0%	△ 37,345台	- pt
売上高	34,597	100.0%	23,542	100.0%	△ 11,054	- pt	
売上原価	16,935	48.9%	11,469	48.7%	△ 5,466	△ 0.2pt	
売上総利益	17,662	51.1%	12,073	51.3%	△ 5,588	+ 0.2pt	
販管費	14,470	41.8%	15,976	67.9%	+ 1,506	+ 26.0pt	
営業利益(損失)	3,192	9.2%	△ 3,902	-	△ 7,094	-	
経常利益(損失)	3,406	9.8%	△ 3,711	-	△ 7,118	-	
当期純利益(損失)	2,568	7.4%	△ 2,083	-	△ 4,651	-	
1株当たり当期純利益(損失)	122.86円		△ 99.60円		△ 222.46円		

## 増減要因

- **販売台数**  
前年同期から約3.7万台減少
- **売上高**  
販売台数の減少により、売上高が減少
- **販管費**  
研究開発費の増加により、  
販管費が1,506百万円増加 (P. 9を参照)

# 決算概況④ 売上高増減要因(前期対当期)



# 決算概況⑤ 販管費の内訳

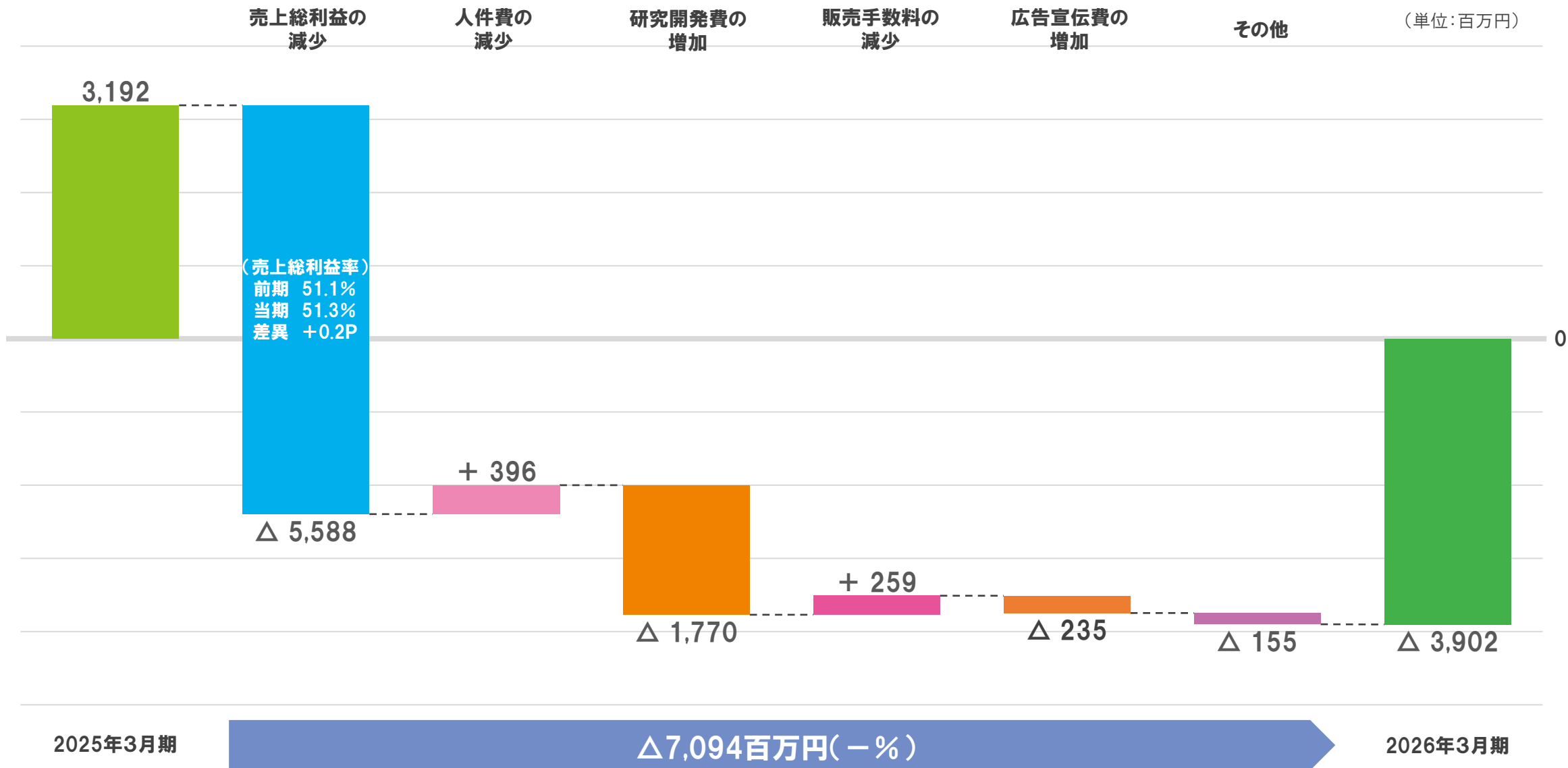
(単位:百万円)

	2025年3月期		2026年3月期		対前年同期 金額	増減 率差	2026年3月期 (通期予算)		通期予算 使用率
	金額	対売上比	金額	対売上比			金額	対売上比	
<b>販売費及び一般管理費</b>									
人件費	2,937	8.5%	2,540	10.8%	△ 396	+ 2.3pt	2,400	10.4%	105.9%
研究開発費	7,458	21.6%	9,229	39.2%	+ 1,770	+ 17.6pt	8,800	38.1%	104.9%
販売手数料	551	1.6%	291	1.2%	△ 259	△ 0.4pt	300	1.3%	97.3%
広告宣伝費	615	1.8%	850	3.6%	+ 235	+ 1.8pt	800	3.5%	106.4%
その他販管費	2,908	8.4%	3,063	13.0%	+ 155	+ 4.6pt	3,300	14.3%	92.8%
<b>販管費 合計</b>	<b>14,470</b>	<b>41.8%</b>	<b>15,976</b>	<b>67.9%</b>	<b>+ 1,506</b>	<b>+ 26.0pt</b>	<b>15,600</b>	<b>67.5%</b>	<b>102.4%</b>

## 増減要因・進捗

- 人件費**(対前年同期 △396百万円)  
 賞与引当金の減少により、人件費が減少。
- 研究開発費**(対前年同期 +1,770百万円)  
 新枠・新筐体の開発や、パチスロ遊技機の開発ライン数の増加により、研究開発費が増加。
- 販売手数料**(対前年同期 △259百万円)  
 前年同期より販売台数が減少したため、販売手数料が減少。
- 広告宣伝費**(対前年同期 +235百万円)  
 「BIGスタート」の特別プロモーション施策や「anime blast」の継続実施などにより、広告宣伝費が増加。
- その他販管費**(対前年同期 +155百万円)  
 PC入替費の増加など。

# 決算概況⑥ 営業利益増減要因(前期対当期)



# 決算概況⑦ 貸借対照表

(単位:百万円)

	2025年3月期		2026年3月期		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>流動資産</b>	<b>32,425</b>	<b>61.0%</b>	<b>27,814</b>	<b>58.3%</b>	<b>△ 4,610</b>
現金及び預金・有価証券	21,651	40.7%	16,215	34.0%	△ 5,435
商品及び製品	15	0.0%	375	0.8%	+ 359
売上債権	1,785	3.4%	2,322	4.9%	+ 537
その他	8,973	16.9%	8,901	18.7%	△ 72
<b>固定資産</b>	<b>20,745</b>	<b>39.0%</b>	<b>19,877</b>	<b>41.7%</b>	<b>△ 867</b>
有形固定資産	7,063	13.3%	7,182	15.1%	+ 118
その他	13,681	25.7%	12,695	26.6%	△ 986
<b>資産合計</b>	<b>53,170</b>	<b>100.0%</b>	<b>47,692</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 5,478</b>
<b>流動負債</b>	<b>4,573</b>	<b>8.6%</b>	<b>3,116</b>	<b>6.5%</b>	<b>△ 1,456</b>
仕入債務	2,266	4.3%	1,211	2.5%	△ 1,054
その他	2,307	4.3%	1,905	4.0%	△ 401
<b>固定負債</b>	<b>1,818</b>	<b>3.4%</b>	<b>1,639</b>	<b>3.4%</b>	<b>△ 178</b>
<b>負債合計</b>	<b>6,391</b>	<b>12.0%</b>	<b>4,756</b>	<b>10.0%</b>	<b>△ 1,635</b>
<b>純資産合計</b>	<b>46,778</b>	<b>88.0%</b>	<b>42,935</b>	<b>90.0%</b>	<b>△ 3,843</b>

## 参考情報

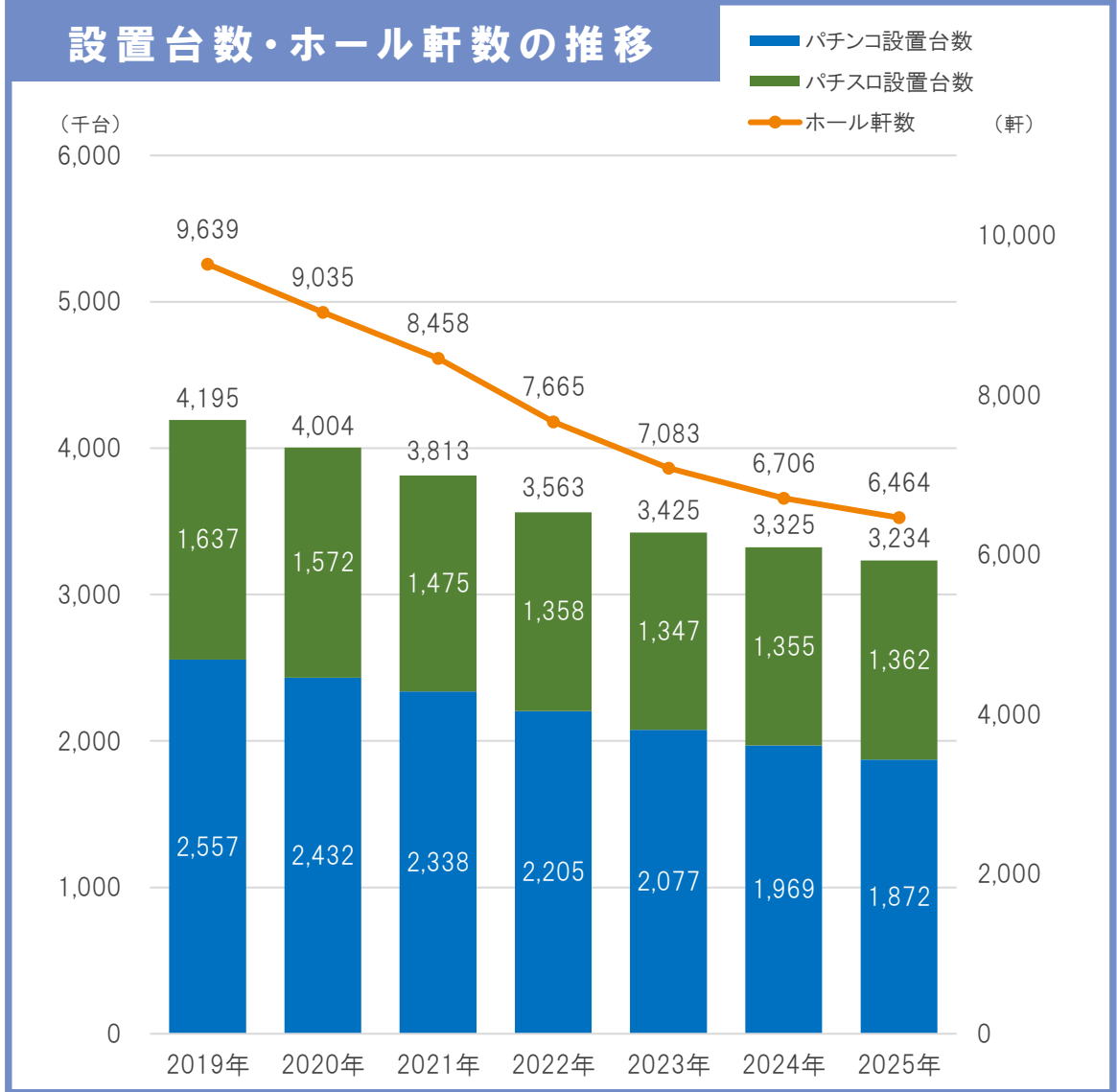
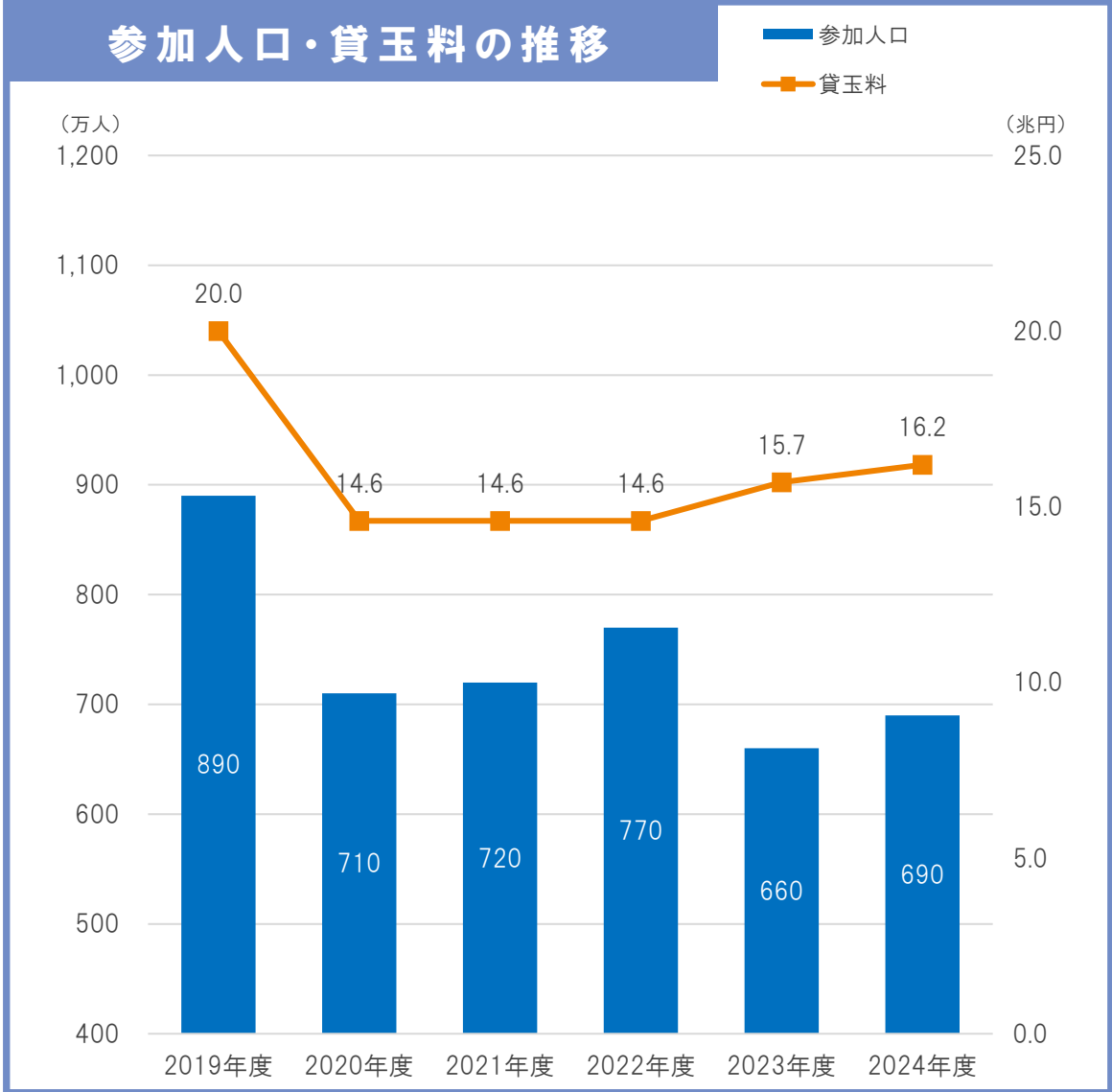
	前期末	当期末
現金及び預金	21,551	15,815
有価証券	100	399
<b>計</b>	<b>21,651</b>	<b>16,215</b>

	前期末	当期末
流動比率	709%	892%
当座比率	512%	595%
自己資本比率	88.0%	90.0%
ROE	5.7%	△ 4.6%

## 3. パチンコ・パチスロ市場の見通し

ヒト味違う発想で、一步先の“オモシロ”さを目指して！

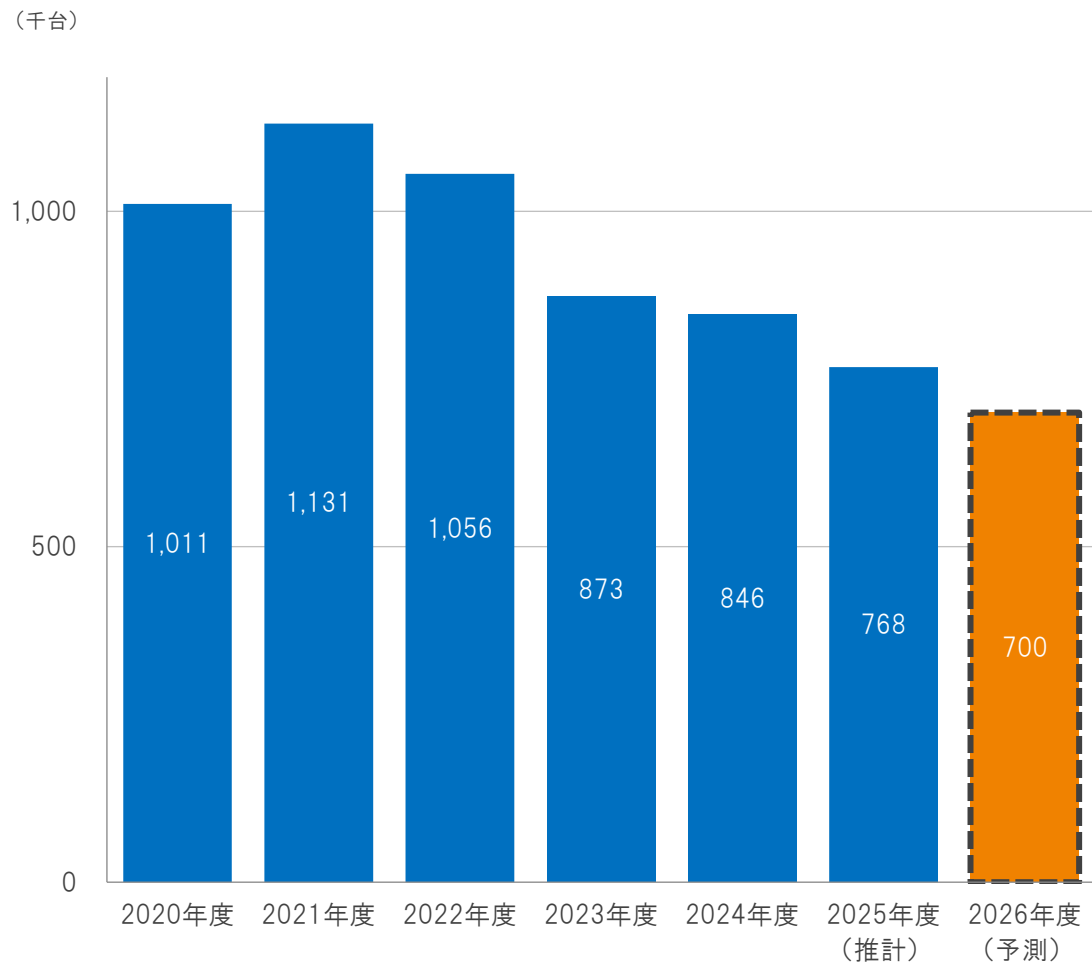
# パチンコ・パチスロ市場の推移



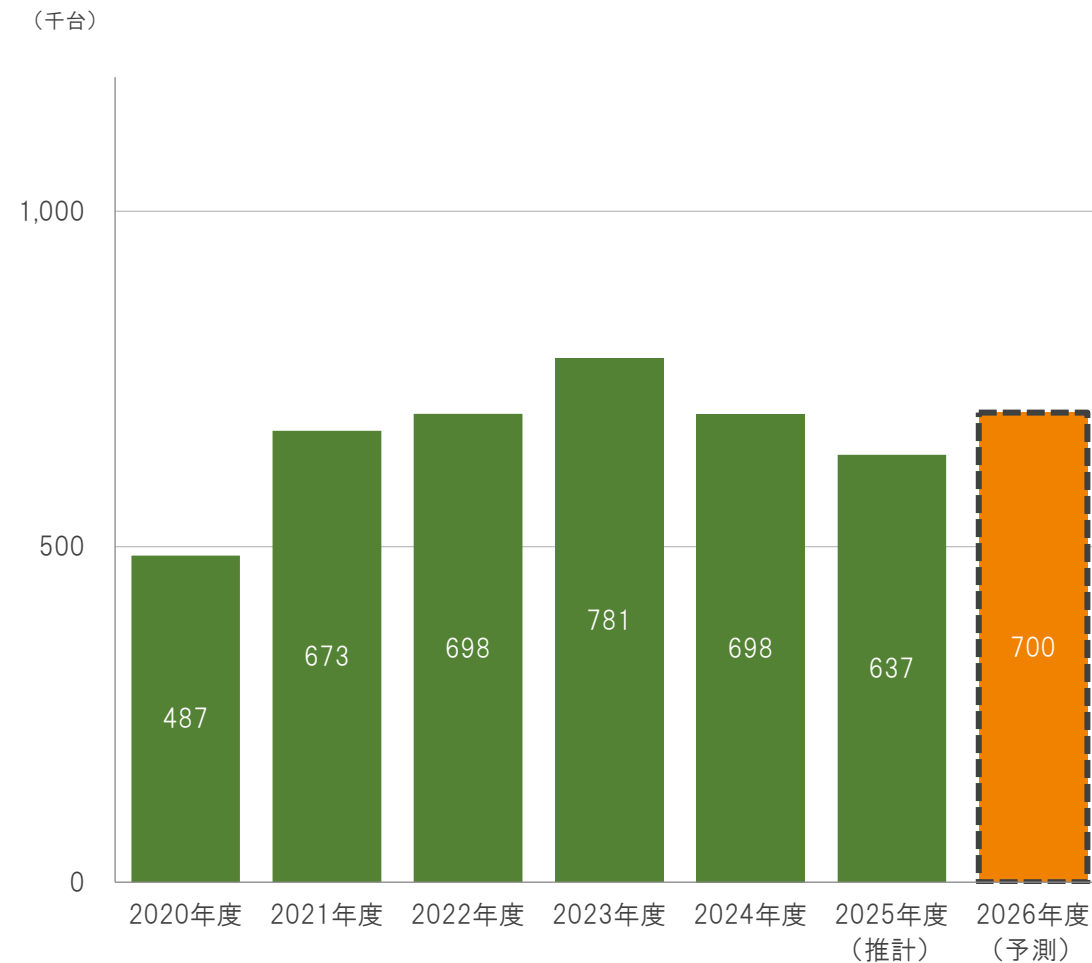
出所：日本生産性本部『レジャー白書2025』（参加人口・貸玉料）、警察庁（ホール軒数・設置台数）

# 遊技機市場の販売台数推移

## パチンコ遊技機の市場販売台数



## パチスロ遊技機の市場販売台数



データ出所: (株)矢野経済研究所「2025年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」より2020年度～2024年度の実績値 ※2025年度は当社推計値、2026年度は当社予測値

## 4. 2027年3月期 通期業績計画

ヒト味違う発想で、一步先の“オモシロ”さを目指して！

## パチンコ遊技機



過去シリーズを凌駕する緊張感！  
「ヒリつきST」搭載！  
恐怖は新たな領域へ…  
これがリングの最恐領域

**eリング 最恐領域**  
(2026年4月導入)

©1998「リング」「らせん」製作委員会



パチンコに新たなゲーム性を搭載！  
ガチ抽選10回転勝負のチャンスゾーン！

**eひきこまり吸血姫の悶々**  
(2026年5月導入)

©小林湖底・SBクリエイティブ／ひきこまり製作委員会

# 2027年3月期 通期業績計画①

(単位:百万円)

## 2027年3月期計画

	2026年3月期 (実績)		2027年3月期 (通期計画)		対前期実績 増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
販売台数	パチンコ	42,036台	76.3%	57,000台	67.1%	+ 14,964台	+ 35.6%
	パチスロ	13,054台	23.7%	28,000台	32.9%	+ 14,946台	+ 114.5%
	合計	55,090台	100.0%	85,000台	100.0%	+ 29,910台	+ 54.3%
売上高	23,542	100.0%	39,500	100.0%	+ 15,958	+ 67.8%	
営業利益(損失)	△ 3,902	-	3,000	7.6%	+ 6,902	-	
経常利益(損失)	△ 3,711	-	3,000	7.6%	+ 6,711	-	
当期純利益(損失)	△ 2,083	-	2,100	5.3%	+ 4,183	-	
1株当たり当期純利益(損失)	△ 99.60円		100.39円				
1株当たり配当金	50円		55円				
配当性向(連結)	- %		54.8%				

➤ **パチンコ遊技機は、**  
**「BIGスタート」、「役物振分機」、**  
**「SSルート」など**  
**当社独自機能の強みを生かした販売**

➤ **パチスロ遊技機は、**  
**投入機種数が前期より増加**

➤ **2027年3月期の配当金は55円の予定**  
 (P. 19を参照)

※1株当たり配当金は中間配当25円と期末配当30円(普通配当25円+記念配当5円)を予定しております。

# 2027年3月期 通期業績計画② 販管費予算

(単位:百万円)

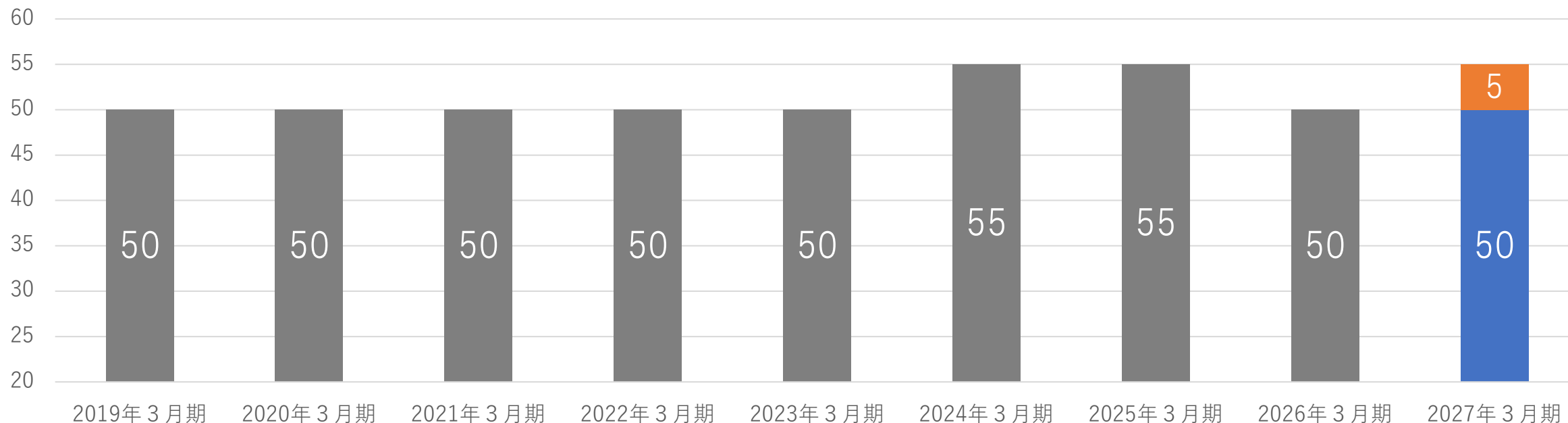
	2026年3月期 (実績)		2027年3月期 (通期予算)		対前期実績 増減	
	金額	対売上比	金額	対売上比	金額	率差
<b>販売費及び一般管理費</b>						
人件費	2,540	10.8%	3,100	7.8%	+ 559	△ 2.9pt
研究開発費	9,229	39.2%	8,700	22.0%	△ 529	△ 17.2pt
販売手数料	291	1.2%	700	1.8%	+ 408	+ 0.5pt
広告宣伝費	850	3.6%	900	2.3%	+ 49	△ 1.3pt
その他販管費	3,063	13.0%	3,100	7.8%	+ 36	△ 5.2pt
<b>販管費 合計</b>	<b>15,976</b>	<b>67.9%</b>	<b>16,500</b>	<b>41.8%</b>	<b>+ 523</b>	<b>△ 26.1pt</b>

## 2027年3月期計画

- **人件費**(対前年同期 +559百万円)  
賞与引当金が増加
- **研究開発費**(対前年同期 △529百万円)  
販売計画の見直しにともなう、  
開発計画の変更により、研究開発費が減少
- **販売手数料**(対前年同期 +408百万円)  
販売台数の増加により、販売手数料が増加
- **広告宣伝費**(対前年同期 +49百万円)  
主力機種の手厚い広告宣伝を実施するために広告宣伝費が増加

## 記念配当について

- 2026年10月1日をもって当社は、創立60周年を迎える節目のタイミング
- 株主の皆様へ感謝の意を表して記念配当を実施
- 当期(2027年3月期)の期末配当にて普通配当に加えて記念配当を実施予定
  - 中間配当 25円(普通配当)
  - 期末配当 25円(普通配当) + 5円(記念配当)



## 5. 子会社の設立について

ヒト味違う発想で、一步先の“オモシロ”さを目指して！

## 子会社設立の目的

昨今の遊技機業界において、アニメIPを扱う機会が非常に増加する中、当社はアニメIPについて今まで以上に造詣を深めることを目的とし新たに子会社(株式会社Gene Entertainment)を設立。

## 子会社の概要

会社名:株式会社Gene Entertainment

所在地:東京都千代田区

代表者:代表取締役社長 中村 敏幸

設立日:2026年4月10日

資本金:3,000万円

出資比率:株式会社藤商事 100%

事業内容:アニメの音響制作、制作プロデュース、宣伝プロデュースおよび作品出資



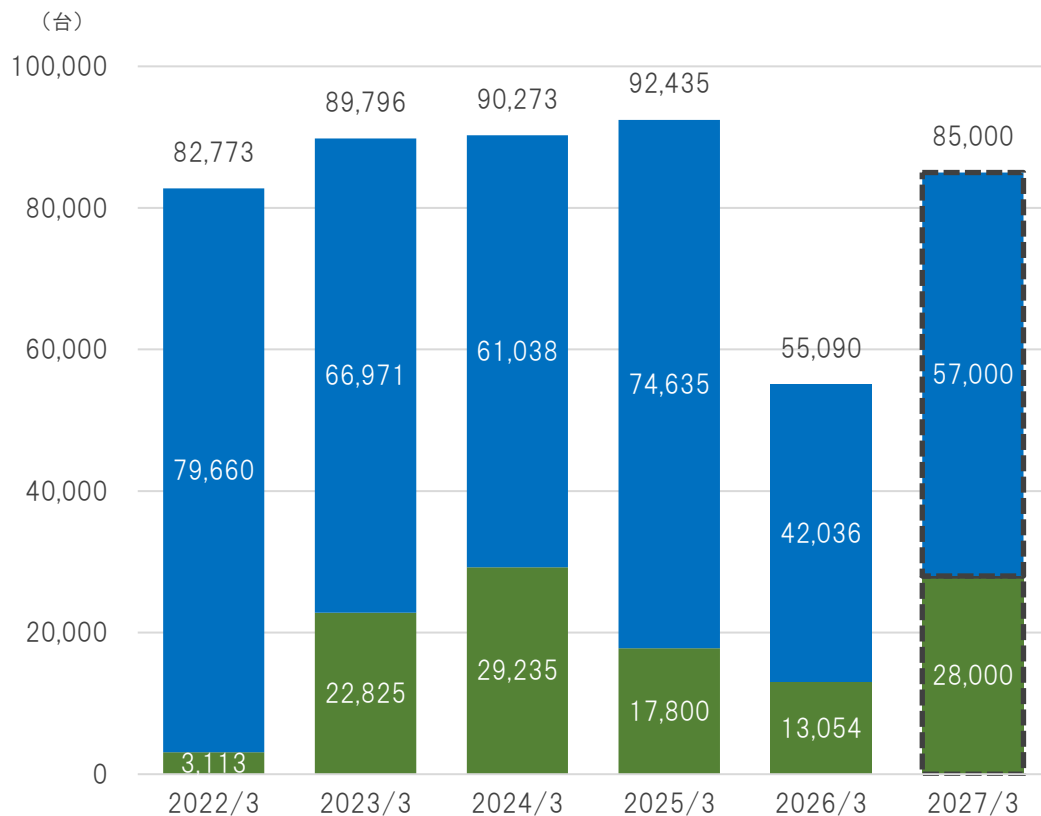
# 参考資料

ヒト味違う発想で、一步先の“オモシロ”さを目指して！

# 業績推移① 売上高・販売台数等

## 販売台数の推移

■パチスロ遊技機  
■パチンコ遊技機



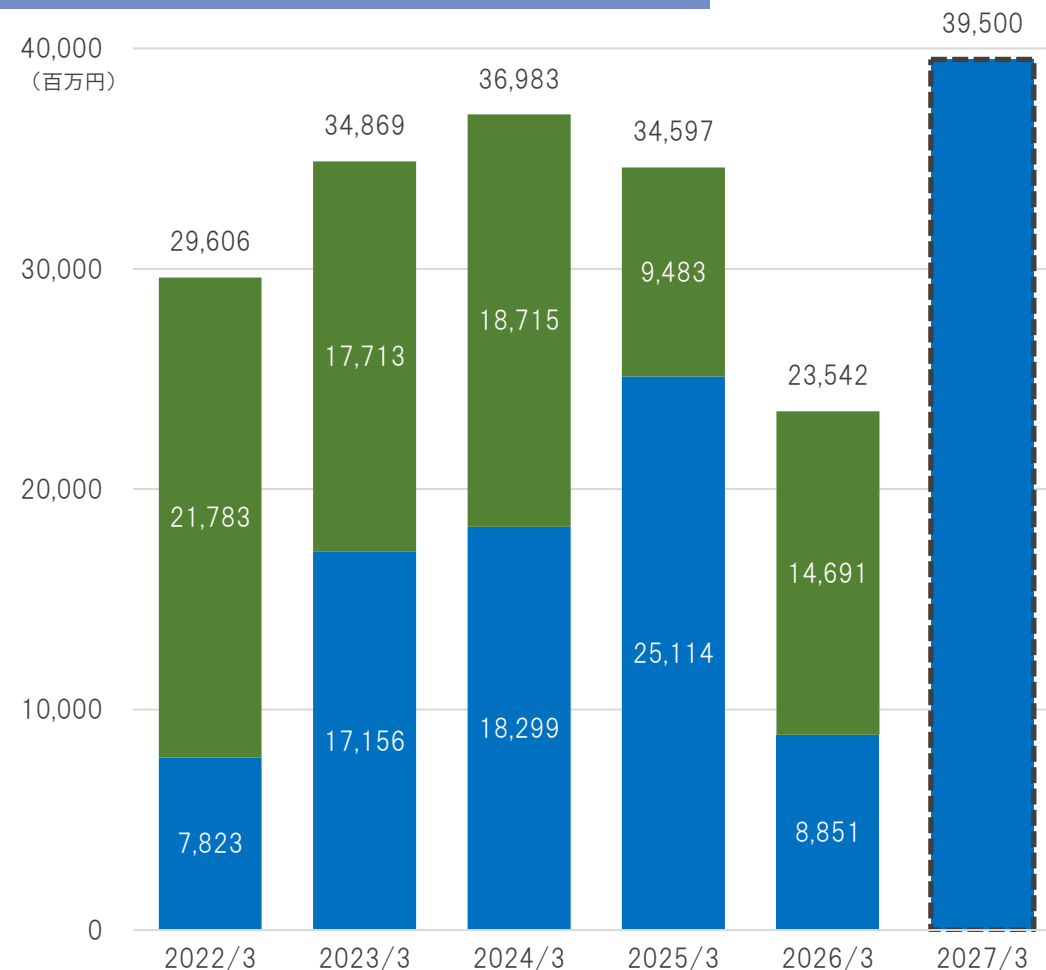
投入機種数

	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3	2027/3
パチンコ	6	4	7	5	5	—
パチスロ	1	3	4	2	2	—
合計	7	7	11	7	7	—

投入機種数は新規タイトル数

## 売上高の推移

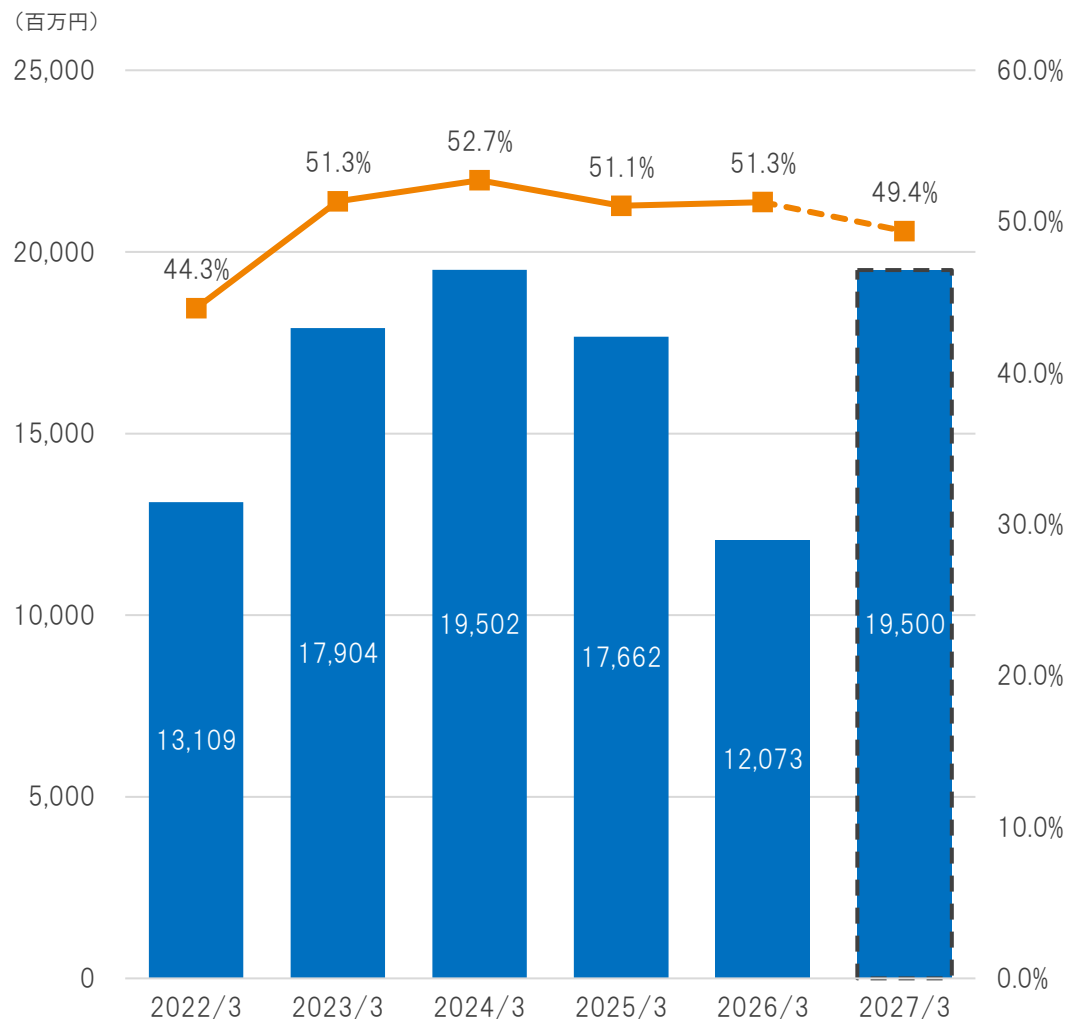
■上期  
■下期



# 業績推移② 売上総利益・販管費

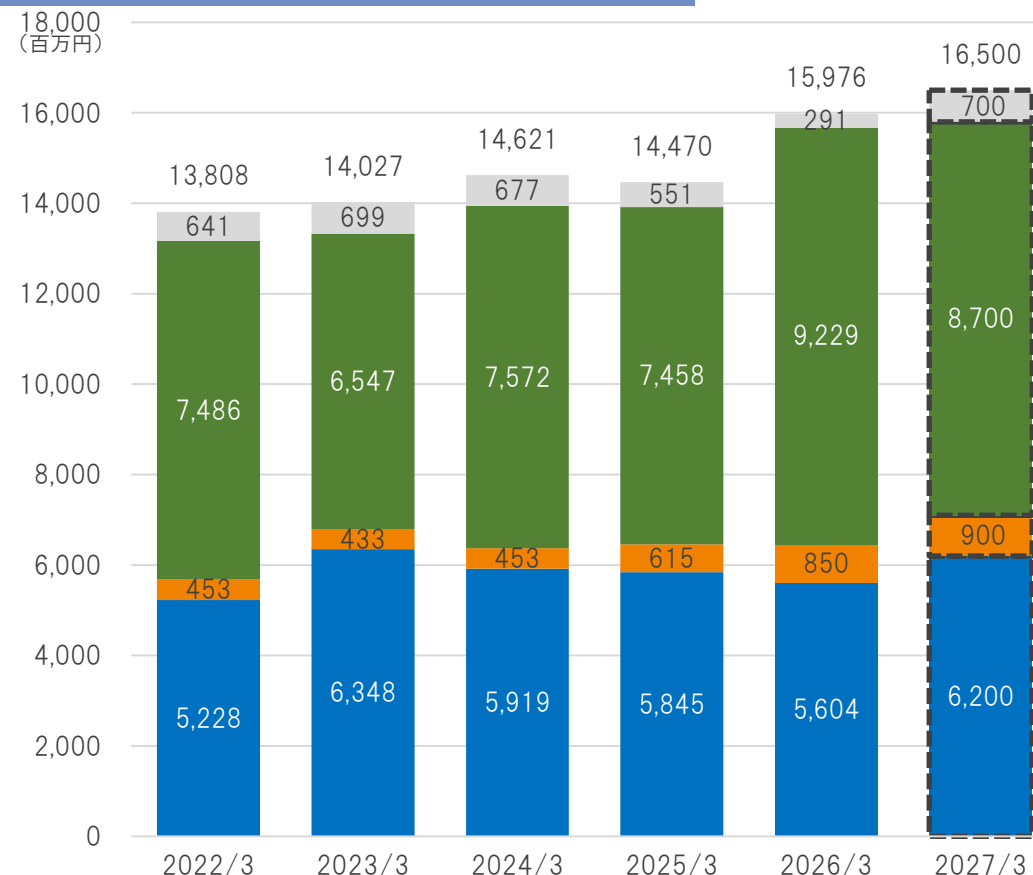
## 売上総利益(率)の推移

■ 売上総利益  
■ 売上総利益率



## 販管費(率)・主要経費の推移

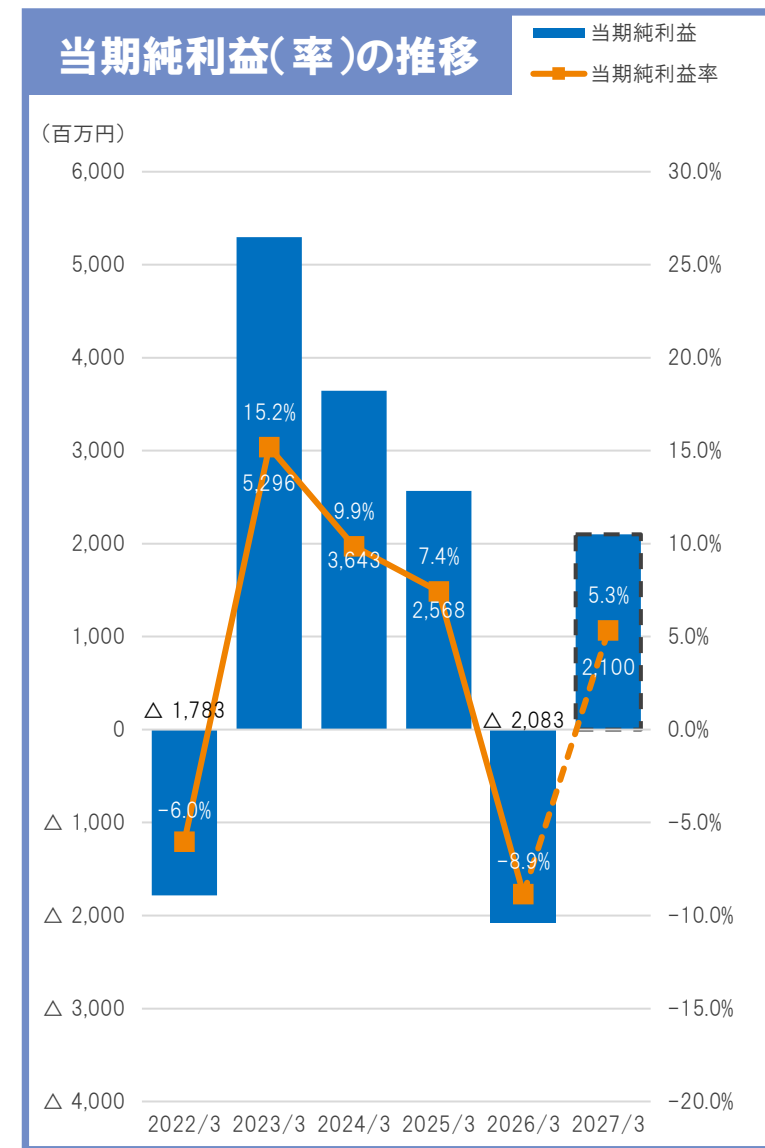
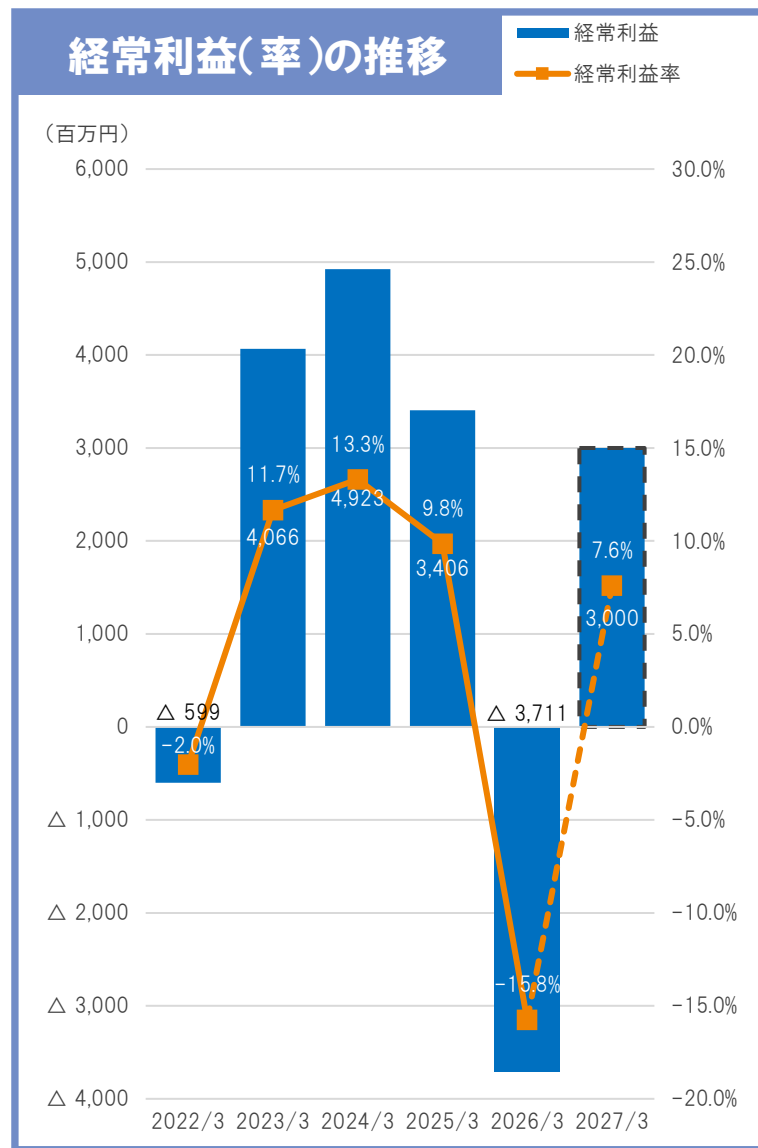
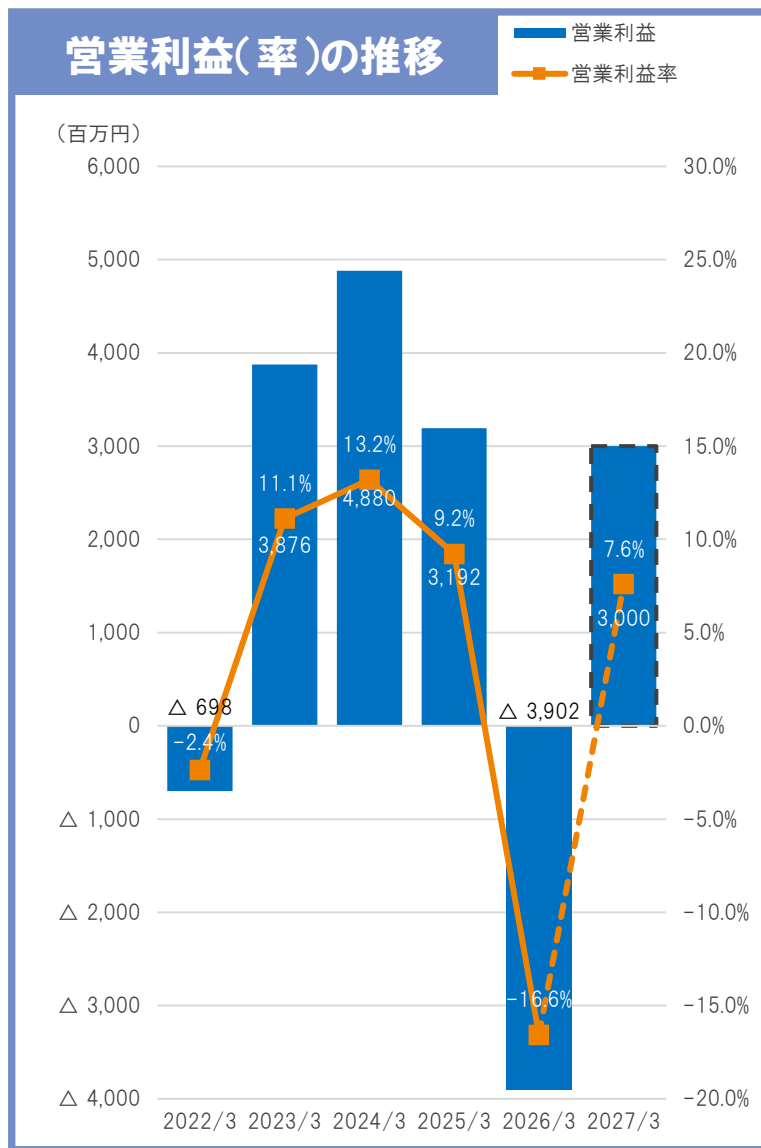
■ その他販管費 ■ 広告宣伝費  
■ 研究開発費 ■ 販売手数料



	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3	2027/3
販管費率	46.6%	40.2%	39.5%	41.8%	67.9%	41.8%
販売手数料率	2.2%	2.0%	1.8%	1.6%	1.2%	1.8%
研究開発費率	25.3%	18.8%	20.5%	21.6%	39.2%	22.0%
広告宣伝費率	1.5%	1.2%	1.2%	1.8%	3.6%	2.3%

※各比率は売上高に対する比率

# 業績推移③ 営業利益・経常利益・当期純利益



会社名	株式会社 藤商事
設立	1966年10月
代表者名	代表取締役社長 松下 智人
資本金	32億81百万円(2026年3月31日現在)
売上高	235億円(2026年3月期)
従業員数	473名(2026年3月31日現在)
事業内容	■パチンコ遊技機、パチスロ遊技機の 開発・製造・販売



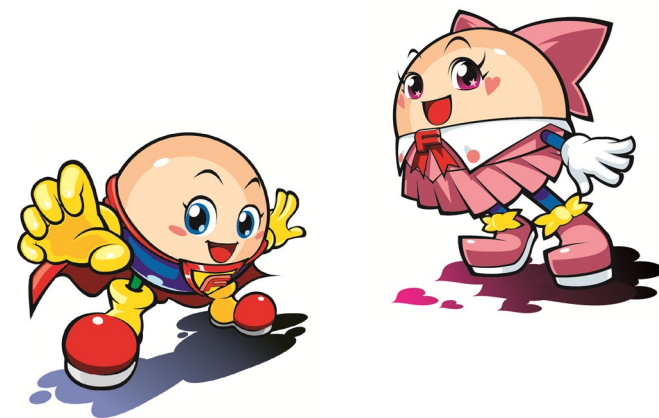
## コーポレートスローガン

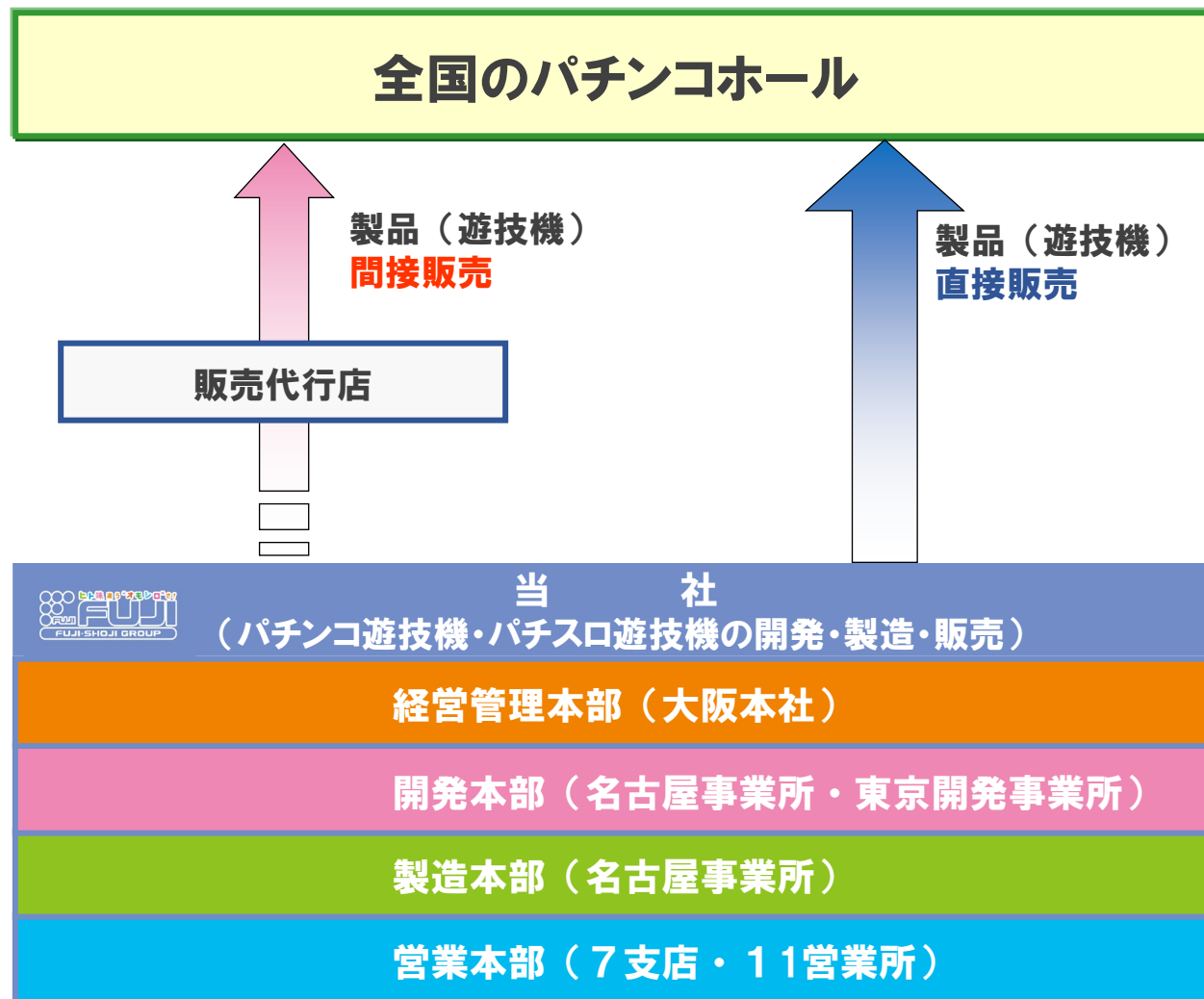
<ヒト味違う発想で一步先の“オモシロ”さを目指して！>

- 「ヒト味」は「人間味」を表しており、パチンコ・パチスロに情熱を持ち続け、可能性のある限り挑戦するモノづくりに取り組む姿勢を表しております。
- このコーポレートスローガンを「ヒト味違う“オモシロ”さ！」と短縮し、企業ロゴに表示しております。

# 主な会社沿革

- |          |  |         |  |
|----------|--|---------|--|
| 1966年10月 | じゃん球遊技機の開発、製造および貸付けを目的とし、大阪府布施市(現東大阪市)に資本金100万円で株式会社藤商事を設立 | 2010年4月 | ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所JASDAQに上場     |
| 1973年10月 | アレンジボール遊技機の製造および販売を開始                                      | 2013年3月 | サン電子株式会社と資本・業務提携契約を締結                          |
| 1975年7月  | 名古屋市西区に名古屋工場を新設  | 2013年7月 | 東京証券取引所と大阪証券取引所の統合に伴い、東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場 |
| 1985年5月  | 愛知県西春日井郡西春町(現北名古屋市)に名古屋工場を移転                               | 2019年8月 | 株式会社ミラクルおよび株式会社オレンジ(現連結子会社)を設立                 |
| 1987年4月  | パチンコ遊技機の開発を開始  | 2022年4月 | 東京証券取引所の市場区分見直しにより、東京証券取引所スタンダード市場に上場          |
| 1989年1月  | 当社初めてのパチンコ遊技機「スリングショット」を発売                                 | 2022年6月 | 監査等委員会設置会社へ移行                                  |
| 1999年10月 | 生産、開発体制の強化を目的として、愛知県一宮市に工場を新設、名古屋工場(現名古屋事業所)を移転            | 2023年7月 | 株式会社アイル(現持分法非適用関連会社)の株式取得                      |
| 2001年1月  | パチスロ遊技機の開発を開始  | 2026年4月 | 株式会社Gene Entertainment(現連結子会社)を設立              |
| 2001年8月  | 本社を大阪市中央区(現在地)に移転  |         |  |
| 2003年4月  | 当社製品の製造請負会社である株式会社第一藤工業を吸収合併                               |         |  |
| 2003年9月  | 当社初めてのパチスロ遊技機「ツインバーニング」を発売                                 |         |  |
| 2004年3月  | 株式会社サンタエンタテインメントの株式取得                                      |         |  |
| 2005年6月  | 株式会社JFJを設立(現連結子会社)   |         |  |
| 2007年2月  | ジャスダック証券取引所に株式を上場  |         |  |





連結子会社：株式会社J F J・株式会社オレンジ・株式会社Gene Entertainment  
持分法非適用関連会社：株式会社アイル

# 地域展開の状況

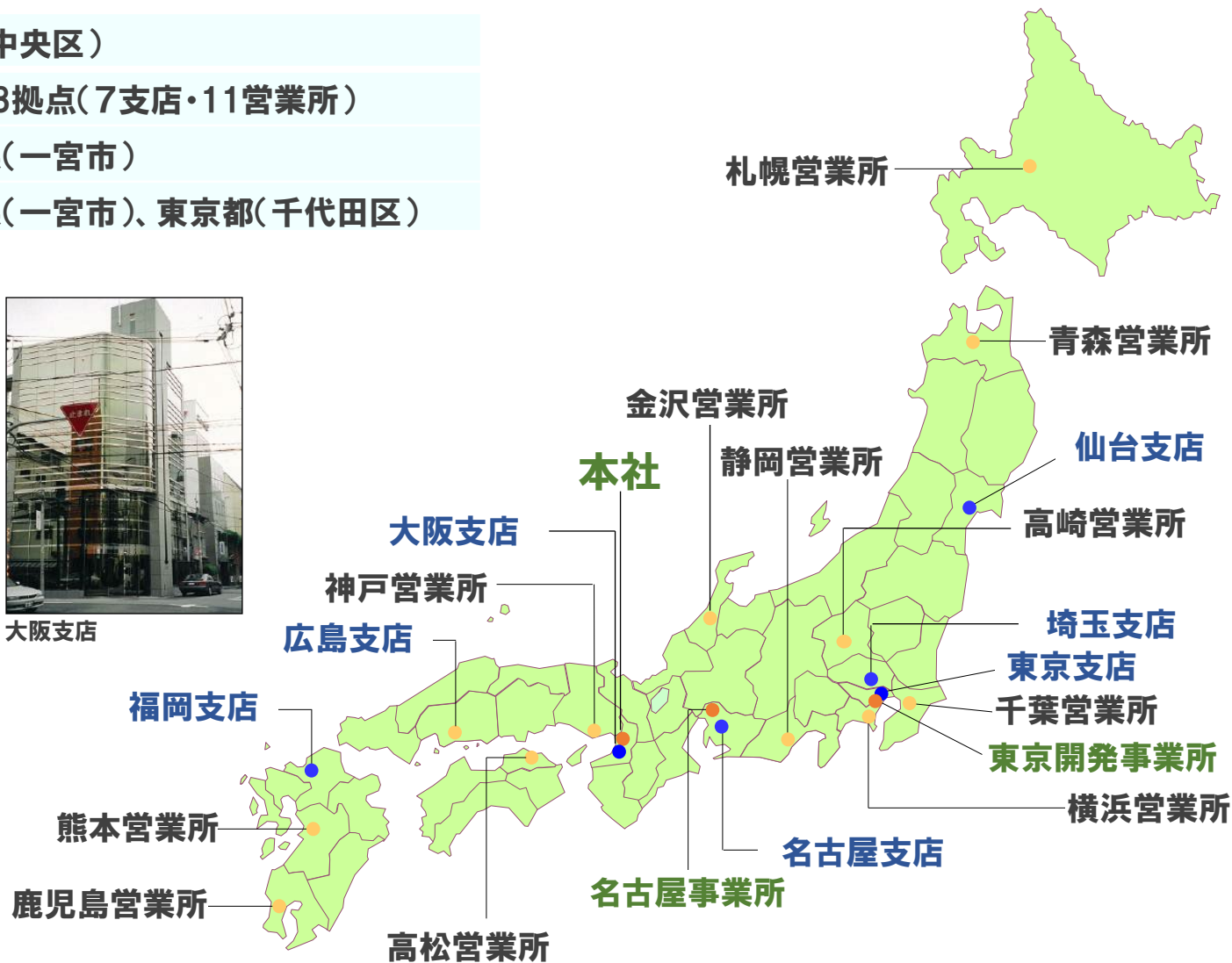
- 本社 : 大阪(中央区)
- 営業拠点 : 全国18拠点(7支店・11営業所)
- 製造拠点 : 愛知県(一宮市)
- 開発拠点 : 愛知県(一宮市)、東京都(千代田区)



本社



大阪支店



東京支店



名古屋事業所 (本館)



名古屋事業所 (西館)

## パチンコ遊技機



### 本体販売

外枠(本体)は一度購入すれば以後の機種では、盤面(パネル)とロゴユニット、下部パネルシートの入替を行うことにより、継続して使用可能。  
本体枠をモデルチェンジした最初の機種は、すべて本体販売となる。



盤面(パネル) 下部パネルシート

### パネル販売

パネル販売では盤面のほか、  
ロゴユニット、下部パネルシートが付属します  
※機種により付属パーツが異なる場合がございます。

## パチスロ遊技機



### 筐体販売

筐体(本体)は一度購入すれば以後の機種では、回胴部ユニットと、下部パネルの入替を行うことにより、継続して使用可能。  
筐体をモデルチェンジした最初の機種は、すべて筐体販売となる。



回胴部ユニット

下部パネル

### 回胴部販売

# 主な発売機種

発売年	区分	機種名
1966年	じゃん球	じゃん球
1987年	アレンジボール	「シャトル21」
1989年	パチンコ	「スリングショット」 ※当社初のパチンコ遊技機
1992年	アレンジボール	「アレジン」、「エキサイト」
	アレンジボール	「CRプレジデント5」 ※当社最後のアレンジボール遊技機
2000年	パチンコ	「CRゲゲゲの鬼太郎」 ※当社初の著作権パチンコ
2002年	パチンコ	「CRダイナミックショット」 ※業界初の「チャンスボタン」搭載機
2003年	パチスロ	「ツインバーニング」 ※当社初のパチスロ遊技機
2007年	パチンコ	「CR宇宙戦艦ヤマト」 ※当社の歴代最多販売台数を記録(CR機以降)
	パチンコ	「CRリング」
2011年	パチンコ	「CR地獄少女」
2014年	パチンコ	「CR緋弾のARIA」
	パチスロ	「パチスロ リング 呪いの7日間」
2016年	パチスロ	「パチスロ 緋弾のARIA」
2018年	パチンコ	「CR FAIRY TAIL」
2020年	パチンコ	「Pとある魔術の禁書目録(インデックス)」
2022年	パチンコ	「Pとある科学の超電磁砲(レールガン)」
	パチスロ	「SLOT とある科学の超電磁砲(レールガン)」
2023年	パチスロ	「Lゴブリンスレイヤー」 ※当社初のスマートパチスロ
	パチンコ	「スマパチ RAVE 覚聖ループ」 ※当社初のスマートパチンコ
2024年	パチンコ	「P緋弾のARIA ～緋緋神降臨～ ラッキートリガーVer.」 ※当社初の「ラッキートリガー」搭載機
	パチンコ	「P貞子」 ※当社初の「役物振分機」、「BIGスタート」搭載機
2025年	パチンコ	「e一方通行 とある魔術の禁書目録(インデックス)」 ※当社初の「ラッキートリガー-3.0プラス」搭載機
	パチンコ	「e地獄少女7500Ver.」 ※当社初の「SSルート」搭載機



©藤商事

アレジン  
(1992年)



©1998「リング」「らせん」製作委員会

CRリング  
(2007年)



Pとある魔術の禁書目録(インデックス)  
(2020年)

©鎌池和馬/アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX  
 ©鎌池和馬/アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX II  
 ©鎌池和馬/アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX MOVIE  
 ©2017 鎌池和馬/KADOKAWA アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX III



Pとある科学の超電磁砲(レールガン)  
(2022年)

©鎌池和馬/冬川基/アスキー・メディアワークス/PROJECT-RAILGUN  
 ©鎌池和馬/冬川基/アスキー・メディアワークス/PROJECT-RAILGUN S  
 ©2018 鎌池和馬/冬川基/ KADOKAWA/PROJECT-RAILGUN T

# パチンコ・パチスロについて①

当社のパチンコ遊技機に搭載している代表的な機能をご紹介します。

※機種により、搭載する機能は異なります。



(ラッキーリガー)

**LT3.0プラス**

出玉の波を創出する機能「ラッキーリガー」から進化を遂げ、新たなゲーム性と楽しさを提供する最新機能。



**BIGスタート**

ヘソサイズを広げ(当社比)、効率的かつノンストレスで遊技ができる機能。



**役物振分機**

大当たりまでの抽せん演出を役物を利用した3段階の演出で行う機種。



(セーフティスタート)

**SSルート**

一部の玉が、ヘソに直行する特別ルート。

# パチンコ・パチスロについて②

パチスロ遊技機は、大別すると以下のタイプに分けることができ、「A+RT」のようにタイプが複合することもあります。大当たり確率は、設定ごとに異なります。

## Aタイプ (ノーマルタイプ)

ボーナスに当選することでメダルを増やすタイプ。  
分かりやすいゲーム性であることが多い傾向にある。

## BT (ボーナストリガー)

Aタイプにボーナスループの出玉感をプラスすることで、ATとAタイプの中間に位置するタイプ。

## RT (リプレイタイム)



©2016「真子vs伽椰子」製作委員会

「リプレイ」(※)の確率が上がることで、メダルを減らさずに遊ぶことができるタイプ。大当たりすることでメダルが増える「Aタイプ」と複合したタイプになることがある。

代表機種:パチスロ 真子vs伽椰子

## ART (アシストリプレイタイム)



©真島ヒロ/講談社 ©真島ヒロ/講談社/フェアリーテイル製作委員会・テレビ東京

大当たりしていない通常時に比べると「リプレイ」(※)の確率が上がり、映像・音声などによって押す順番を知らせてくれることでメダルが増えやすくなるタイプ。

代表機種:パチスロ FAIRY TAIL

## AT (アシストタイム)



©2018 鎌池和馬/冬川基/KADOKAWA/PROJECT-RAILGUN T

映像・音声などによって押す順番を知らせてくれることでメダルが増えやすくなるタイプ。ARTに比べると、大当たり時以外でも「リプレイ」(※)の確率が高い傾向にある。

(レールガン)  
代表機種:スマスロ とある科学の超電磁砲2

(※)「リプレイ」とは、メダルを使わずにもう一回遊技できる役のこと。

## ■お問い合わせ先

株式会社 藤商事 経営管理本部



<https://www.fujimarukun.co.jp/contact/>



fuji-ir@fujimarukun.co.jp

- 本資料は、当社の事業内容をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承ください。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、遊技機の型式試験の適合状況をはじめ、様々な要因により大きく異なる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。